

深い水のための歌
ポー・スターン・ブレイディ
2024年・10月・20日

私たちは「Songs of Ascent」シリーズをやっていますが、今日のはすごいです。大好きな曲です。いつもポケットに入れておいた方がいい曲です。トラブルで深い水に落ちてしまったとき、この曲があなたを深いところから引き上げてくれるからです。読んでみましょう：

1. 主よ、私は深い淵からあなたに叫びます。

2
主よ、私の声を聞き入れてください。慈悲を求める私の叫びに耳を傾けてください。

3 主よ、もしあなたが罪を記録していたら、
主よ、誰が耐えられるでしょうか？

4
しかし、あなたには赦しがあり、私たちは敬意をもってあなたに仕えることができます。

5
私は主を待ちます。全身全霊で待ちます。そして、主の言葉に希望を託します。

6
私は主を待ちます
番人が朝を待つ以上に
番人が朝を待つ以上に。

7
イスラエルよ、主に望みを置け。
主には絶えることのない慈しみが
完全な救済も主にあるからだ。

8
彼自身がイスラエルをすべての罪から贖うであろう。

この詩篇は、主に2つのことについて語っています。まず、私たちの苦しみについてです。2番目（しかし、おそらくもっと重要なこと）は、私たちの苦しみと関係する神と神の性格についてです。この短い歌の中で、神の名は8回呼び出され、そのたびに、詩篇作者は神がどのような方で、どのように愛しておられるかについての重要な何かを私たちの理解に植え付けようとしています。

最初のことは、歌の最初の行に現れ、他のすべての文脈を確立します。

“主よ、わたしは深い淵からあなたに呼ばれる。主よ、どうか、わが声を聞き、あなたの耳をわが願いの声に傾けてください。”

詩篇 130:1-2 口語訳

最初の4語を見てください。「深みから」。これは力強く感情的な言葉です。

私の好きなヘブライ語学者の一人、ロバート・アルターは、この言葉は「原型的な荒涼さ」は「海の深み」のイメージであり、死の領域のイメージでもあります。死の瀬戸際にある深い絶望の暗闇から、詩人は神に呼びかけます。

ウォルター・ブリュッゲマンはこう言っています。「この深みは深い水です。詩人は安全に立つ場所がないので、混沌の水に飲み込まれる危険に直面しながら、神に助けを求めて叫びます。」

ユージン・ピーターソンは、深みは人生において底が抜け落ちる瞬間を表していると言います。

私たちは皆、おそらく何度かは、そんな瞬間を経験したことがあるでしょう。そして、このニュースを伝えるのは申し訳ないのですが、もっと深い瞬間が私たち全員を待っており、私たちはそれを認めたくないときでも密かにそれを知っています。

苦しみについて言えることは、それは私たち全員が最終的に何らかの形で共有する普遍的な空間だということです。私が知っている女性でアンジェリーナ・ジョリーに共感できる人はほとんどいません。彼女は、大多数の人々が理解できないほど美しく、才能があり、裕福です。しかし、乳がんを引き起こす遺伝子を持っており、それを防ぐために乳房切除手術を受けたことを明かしたとき、彼女は、がんの恐怖や現実を経験したほぼすべての人間の苦しみの中に入りました。苦しみは私たち全員に訪れるため、私たちは苦みを共有するという点で共通点を見出します。そして、私はこの詩篇、そしてすべての詩篇が、苦しみに尊厳を与えているところが大好きです。彼らはそれを隠したり、そのしかめっ面をひっくり返したりしません。彼らはそれを実際よりも小さいふりをしません。彼らはそれを軽視したり意味を持たせたりするために、それを他の人のより大きな苦しみと比較しません。彼らはただそれを受け入れます。深いところから、主よ、私はあなたを叫びます。

声を上げるには、2つのことが必要です。まず、謙虚さ。次に、誰かが聞いてくれるという希望です。謙虚さは、自分だけでは解決できないので、もう試すのはやめよう、と言います。希望は、たとえ小さな疑いであっても、誰かが私の声を聞いてくれて、それに応えてくれるだろう、と言います。

ここで、この詩篇の性格の部分に触れます。この非常に短い詩篇の中で、神の名が8回も言及されています。これは神についての歌です。神が現れる様子、神の応答、神の愛の仕方について歌っています。神の性格についての歌です。

私たちはリーダーについて議論するときに、このことについてよく話します。性格は重要なのか、それとも単に物事を成し遂げるのが上手いかどうか重要なのか。そして正直に言えば、どちらも重要であることはわかっていると思います。スキルも性格も重要なのです。

キッチンをリフォームするなら、業者が必要です。私が、市内で最高の仕事をする優秀な業者がいるとあなたに言ったとしても、30%の確率で、お金を受け取ると現れなくなります。あるいは、「この人は素晴らしい仕事をしますが、10代の娘と二人きりにしないほうがいいかもしれません」と言ったら... あなたは、スキルは劣るかもしれないが、性格はもっと良い人に移るでしょう。性格は重要だからです。私の経験では、苦難を乗り越えて良くなる人と苦しい人の違いは、神の性格を理解し、信頼するかどうかという1つの点に集約されます。

詩篇130篇は、イスラエルの民に、彼らが信仰するこの神の性格について使うべき言葉を与えています。それぞれの行は、神が信頼できることを思い起こさせます。それは、神が能力を持っているからだけではなく、正義と誠実と善良さを持っているからです。この詩篇から、神の性格について学ぶことは次のとおりです：

神は聞いておられる。

- 神は父であり、税務監査人ではありません
- 神は約束を守ります
- 神の愛は無限で、尽きることはありません
- 神は私たちを困難から救い出します。困難が私たちの内側にあるときでさえ
- 神は耳を傾けます。

“主よ、わたしは深い淵からあなたに呼ばれる。”

詩篇 130:1 口語訳

これはヘブライ語で、知的に注意深く聞くという意味です。これは何と不思議なことか、立ち止まって考えたことがありますか？ まったく不思議なことです。雑音や携帯電話、絶え間ない気晴らしの世界で、宇宙の神は立ち止まって私たちの話を聞いてくれます。それは神が近くに来て、関心を持っていてくれることを私たちに伝えてくれます。私にとって、これは理解するにはあまりにも美しいことです。神が聞いていないのなら、なぜ叫ぶのでしょうか？ 祈りの相手が誰もいないのなら、なぜ祈るのでしょうか？ これが私たちについて何を語っているかわかりますか？ 私たちが神に必死の祈りを捧げるたびに、それは信仰の一步です。それは目に見えないものを信じることです。そして神は聞いてくれます。神は気を配ってくれます。

- 神は聞いておられる。
- 神は父であり、税務監査人ではない

“主よ、あなたがもし、もろもろの不義に目をとめられるならば、主よ、だれが立つことができましょうか。しかしあなたには、ゆるしがあるので、人に恐れかしまれるでしょう。”

詩篇 130:3-4 口語訳

神は私が何か悪いことをしているのを捕まえるために見ているわけではありません。神は私を愛し、私にとって最善を望んでいるから見ているのです。神は私を許し、過去を清算してくれます。

- 神は聞いておられる。
- 神は父親であり、税務監査人ではない
- 神はその言葉に忠実です。

“わたしは主を待ち望みます、わが魂は待ち望みます。そのみ言葉によって、わたしは望みをいただきます。”

詩篇 130:5 口語訳

深みにはまっているとき、足が着地したり立ったりできる堅固な場所はありません。詩篇全体を通して、ダビデは特に次の言葉を繰り返しています。神はその言葉どおりです。神の言葉は試され、試され、私たちの痛みや悲しみ、疑問や恐れのもに耐えることができます。私は望みの結果に希望を託しません。私は主の言葉に希望を託します。主の言葉は深い水を通る近道を約束することは決してありませんが、深い水の中で主が常に私たちとともにいることを約束します。

- 神は聞いておられる。
- 神は父親であり、税務監査人ではない
- 神はその言葉に忠実です。
- 神の愛は無限であり、尽きることがない。

“イスラエルよ、主によって望みをいだけ。主には、いつくしみがあり、また豊かなあがないがあるからです。”

詩篇 130:7 口語訳

Here we see labels attached to the character of God: Unfailing love and FULL redemption. This is not a by-the-skin-of-our-teeth situation. God is not barely redeeming or reluctantly redeeming or frustrated with us because we need redeeming...he is ABUNDANTLY redemption. His love does not fail and that concept is foreign to many of us. I've been loved well by a lot of different people, but there is no one whose love I would describe as unfailing except the love of Jesus. It is always present and always enough and always healing. 在這裡，我們看到上帝品格上的標籤：永恆的愛和完全的救贖。這不是一個危急的情況。神不是因為我們需要救贖而勉強救贖、不情願地救贖或對我們感到沮喪.....祂是豐盛的救贖。祂的愛不會失敗，而這個概念對我們許多人來說都是陌生的。我曾經被許多不同的人深深地愛著，但除了耶穌的愛之外，沒有人的愛是永恆的。它總是存在、總是足夠、總是有療癒作用。

- 神は聞いておられる。
- 神は父親であり、税務監査人ではない
- 神はその言葉に忠実です。

- 神の愛は無限であり、尽きることがない。
- 神は私たちを困難から救ってくれます。たとえ困難が私たちの内側にあるときでも。

“主はイスラエルを そのもろもろの不義からあがなわれます。”

詩篇 130:8 口語訳

神は私たちを外の敵からも、また内なる敵からも救ってくださいます。時には私たち自身が問題なのです。常に失敗しがちな私たちの傾向。自己破壊につながる私たちの自己依存。私たちのプライド、私たちの頑固さ、立ち上がるべきときに逃げ出したい欲求、そしてまた立ち上がるべきときに逃げ出したい欲求。

神の性格のこの部分は、神が常に近くにいることを私に伝えています。神は近くにいるのです。

“わたしはどこへ行って、あなたのみたまを離れましょうか。わたしはどこへ行って、あなたのみ前をのがれましょうか。わたしが天にのぼっても、あなたはそこにおられます。わたしが陰府に床を設けても、あなたはそこにおられます。”

詩篇 139:7-8 口語訳

わたしは確信しています。死も命も、天使も悪魔も、今あるものも未来のものも、どんな力も、高さも深さも、そのほかのどんな被造物も、わたしたちの主キリスト・イエスにある神の愛から、わたしたちを引き離すことはできません。ローマ人への手紙第8章38節～39節 8章38節

返事: 歌.